1　イエス様は父なる神様から聞いて話された

ヨハネ 12:49 わたしは、**自分から話したのではありません**。わたしを遣わした**父ご自身が、わたしが何を言い、何を話すべきかをお命じになりました**。50 わたしは、父の命令が**永遠のいのち**であることを知っています。それゆえ、**わたしが話していることは、父がわたしに言われたとおりを、そのままに話しているのです。」**

ヨハネ 14:10 わたしが父におり、父がわたしにおられることを、あなたは信じないのですか。わたしがあなたがたに言うことばは、**わたしが自分から話しているのではありません**。わたしのうちにおられる父が、ご自分のわざをしておられるのです。

➔ イエス様の語る言葉は、父なる神様が語られた事
- ✓ イエス様が自分から話されたのではない。
- ✓ 父なる神様ご自身が何を言い、何を話すべきかをイエス様に命じられた
- ✓ **イエス様が話されたことは、父なる神様が言われたとおりを、そのまま話された。**
- ✓ イエス様のうちに、父なる神様がおられる。
- ✓ イエス様を通して、父なる神様の御業が現れる。

2．　御霊がイエス様から聞いて、弟子に語られる

ヨハネ 14:26 しかし、助け主、すなわち、父がわたしの名によってお遣わしになる聖霊は、あなたがたにすべてのことを教え、また、**わたしがあなたがたに話したすべてのことを思い起こさせてくださいます。**

ヨハネ 16:13 しかし、その方、すなわち真理の御霊が来ると、あなたがたをすべての真理に導き入れます。**御霊は自分から語るのではなく、聞くままを話し**、また、やがて起ころうとしていることをあなたがたに示すからです 14 御霊はわたしの栄光を現わします。**わたしのものを受けて、あなたがたに知らせる**からです。15 父が持っておられるものはみな、わたしのものです。ですからわたしは、**御霊がわたしのものを受けて、あなたがたに知らせると言ったのです。**

➔ 御霊は、自分から語るのではなく、イエス様から受けて弟子に知らせます
- ✓ 聖霊様は助け主
- ✓ 父なる神様がイエス様の御名によって弟子に遣わされる
- ✓ 弟子に全ての事を教える【現在と過去と未来】
- ✓ 弟子にイエス様が話されたすべてのことを思い起させて下さる【御言葉】
- ✓ 弟子達にやがて起ころうとしていることを示されます【預言】

3　パウロの宣教は御霊に聞いて行われた

Ⅰコリ　2:4 そして、**私のことばと私の宣教**とは、説得力のある知恵のことばによって行なわれたものではなく、**御霊と御力の現われでした。**

➔ パウロのメッセージは、パウロが自分から語ったものではない、御霊が語られたことを話した

➔ パウロは、自分の考えで宣教地を選んだのではなく、御霊に聞いて従った

➔ 御霊は弟子に語られます

✓ 宣教者を導かれます：パウロとバルナバ

使徒 13:1 さて、アンテオケには、そこにある教会に、バルナバ、ニゲルと呼ばれるシメオン、クレネ人ルキオ、国主ヘロデの乳兄弟マナエン、サウロなどという預言者や教師がいた。:2 彼らが**主を礼拝し、断食をしている**と、**聖霊が、「バルナバとサウロをわたしのために聖別して、わたしが召した任務につかせなさい。」と言われた。**

✓ 宣教地へ導かれます：マケドニヤ宣教を導かれた

使徒 16:6 それから彼らは、アジヤでみことばを語ることを**聖霊によって禁じられた**ので、フルギヤ・ガラテヤの地方を通った。7 こうしてムシヤに面した所に来たとき、ビテニヤのほうに行こうとしたが、**イエスの御霊がそれをお許しにならなかった**:8 それでムシヤを通って、トロアスに下った。9 ある夜、**パウロは幻を見た**。ひとりのマケドニヤ人が彼の前に立って、「**マケドニヤに渡って来て、私たちを助けてください。**」と懇願するのであった。:10 パウロがこの幻を見たとき、私たちはただちに**マケドニヤに出かけることにした**。神が私たちを招いて、彼らに福音を宣べさせるのだ、と確信したからである。

➔ 御霊は預言されます：エルサレムでの投獄の預言

使徒 21: 10 幾日かそこに滞在していると、アガボという預言者がユダヤから下って来た。11 彼は私たちのところに来て、パウロの帯を取り、自分の両手と両足を縛って、「**『この帯の持ち主は、エルサレムでユダヤ人に、こんなふうに縛られ、異邦人の手に渡される。』と聖霊がお告げになっています。**」と言った。12 私たちはこれを聞いて、土地の人たちといっしょになって、パウロに、エルサレムには上らないよう頼んだ:13 するとパウロは、「あなたがたは、泣いたり、私の心をくじいたりして、いったい何をしているのですか。私は、主イエスの御名のためなら、エルサレムで縛られることばかりでなく、死ぬことさえも覚悟しています。」と答えた。14 **彼が聞き入れようとしないので、私たちは、「主のみこころのままに。」と言って、黙ってしまった。**

⇛ 父なる神様とイエス様は一つ

イエス様と聖霊様は一つ＝聖霊様はイエス様から受けて弟子に語られます

私達が聖霊様に聞いて従う時に、神様の偉大な御業が起こってきます。パウロの宣教のように。

➔ 聖霊様はイエス様の栄光を現わされます。私達の口から出ることばがイエス様に栄光を現わすものでありますように心に留めましょう。

➔ アンテオケ教会は断食して祈っているときに、聖霊が宣教するように導きました。

✓ 毎日の祈りの時、御言葉黙想の時に、聖霊様は語って下さいます。

✓ 断食して祈る時に聖霊様は語って下さいます。

➔ 預言の御言葉は、聖霊様が語られています。受け取った言葉に従ってまいりましょう。

✓ パウロは、エルサレムで縛られると預言され、皆が迫害を恐れて、パウロに行かないように懇願したけれども、パウロは人に聞かないで、御霊の預言に従いました。

✓ イスラエルの民は、御声に聞き従わないで不信仰になり 40 年間荒野をさまよい滅びました。

> ヘブル 3:15 「きょう、もし御声を聞くならば、御怒りを引き起こしたときのように、心をかたくなにしてはならない。」と言われているからです。

➔ 私達はイエス様から宣教を委ねられています。
イエス様は父の御心が永遠の命であることを知り、人々に福音を伝えられました。
私達も祈りと断食の中で、使徒たちのように、聖霊様に聞き、福音を伝えましょう。
与えられた預言の御言葉に従って歩んでいきましょう。

➔ 誰に聞くのか？人生が変わってきます。

1　自分の願い【自分】考え　2　家族の言う事【人】　3　AI　4　神様の言葉【御霊】